

抗癌剤治療のため外来通院中の患者さんまたは通院歴のある方へ
（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、既存の診療情報等を使って行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。なお、この臨床研究は関西医科大学の倫理審査委員会の審査を受け、研究方法の科学性、倫理性や患者さんの人権が守られていることが確認され、研究機関の長の許可を受けています。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

《研究課題名》 化学療法に伴う末梢神経障害のリスク因子の検討

《研究の目的》 パクリタキセル、オキサリプラチン、ビンクリスチン、ボルテゾミブを含む抗癌剤使用により発現した末梢神経障害のリスク因子の探索

《研究期間》 研究許可日～2027年3月31日

《研究の方法》

●研究対象期間 2012年4月1日～2022年3月31日

●対象となる患者さん

パクリタキセル、オキサリプラチン、ビンクリスチン、ボルテゾミブのいずれかを含む化学療法を施注歴のある方

●研究に用いる情報の種類

診断名、年齢、性別、身体所見、採血結果、薬剤の投与量、併用薬

《外部への情報の提供》

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。

《研究組織》

[研究代表者]

生長会府中病院 小泉 祐一

[研究責任者]

関西医科大学附属病院 富田 詩織

近畿大学 薬学部 川畑 篤史

兵庫医科大学 薬学部 宮本 朋佳

《この研究に関する情報の提供について》

この研究に関して、研究計画書や研究に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

《この研究での診療情報等の取扱い》

お預かりした診療情報等には匿名化処理を行い、患者さんの氏名や住所などが特定できないように安全管理措置を講じたうえで取扱っています。

《本研究の資金源・利益相反について》

この研究は外部の企業等からの資金の提供は受けておらず、研究者が企業等から独立して計画して実施しているものです。したがって、研究結果および解析等に影響を及ぼすことは無く、患者さんの不利益につながることはありません。また、この研究の研究責任者および研究者は各研究機関

の指針や規程等に基づき各研究機関の所定の委員会等に申請し、その審査と承認を得ています。

*上記の研究に利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

《問い合わせ先》

当院における研究責任者

関西医科大学附属病院

大阪府枚方市新町2丁目3番1号

電話 072-804-0101 (代表) FAX 072-804-0131

研究責任者：薬剤部 富田詩織